

- ☐ 泊地・係留施設使用許可申請書
- ☐ 危険物取扱許可申請書

静岡県知事 氏 名 様

船長氏名

住 所

法人にあつては、その
主たる事務所の所在地

申請者

氏 名

法人にあつては、その
名称及び代表者の氏名

担当者名・連絡先

次のとおり 泊地・係留施設の使用 危険物取扱い の許可を受けたいので、静岡県港湾管理条例第4条 第1項第1号 第2項第3号 の規定により申請します。

【外航 ・ 内航】

船舶基本情報	船名		IMO番号(又は船舶番号・漁船登録番号)			
	船種	【貨物船・コンテナ船・貨客船・客船・油槽船・漁船・その他】／【汽船・機船・機帆船・その他】				
	国籍		船籍港			
	総トン数		国際総トン数	重量トン数		全長
	連絡方法	呼出符号(信号符字)	船舶電話番号、インマルサット電話番号、FAX番号その他連絡方法			
船主等情報	船主名(所有者名)・住所・電話番号又はFAX番号					
	(名前)					
	(住所)					
	(電話番号又はFAX番号)					
	運航者名・住所・電話番号又はFAX番号(運航者と船舶賃借人が異なる場合は、船舶賃借人名・住所・電話番号又はFAX番号を併記すること)					
	(名前)					
	(住所)					
	(電話番号又はFAX番号)					
	代理人(店)名・住所・電話番号又はFAX番号					
	(名前)					
入港情報	入港予定港名			入港予定日時		
				月 日 時		
	停泊目的		希望びよう泊場所	びよう泊予定期間		
				月 日 時 分から 月 日 時 分まで		
	係留施設(希望船席)名称・場所			(コード)		
	着岸(予定)日時			離岸(予定)日時		
	月 日 時 分			月 日 時 分		
	移動前停泊場所			移動後停泊場所		
移動理由		移動予定日時		移動後停泊予定期間		
		月 日 時 分		月 日 時 分から 月 日 時 分まで		
運航区分		着岸舷側	(被)接舷船名	最大喫水(入港から出港まで)		
【入港・移動】		【左舷・右舷】		(m)		

航海情報	航路名			【優先指定・定期・不定期】	
	仕出港	前港	次港	仕向港	
貨物情報	本邦内での陸揚貨物の種類(積荷地)・数量			入港予定港における船積貨物の種類・数量	
	入港予定港	(種類)	(数量)	(種類)	(数量)
		そ の 他 本 邦 の 港 (入 港 予定港が 本邦での 最初の寄 港地で、 かつ、そ の他本邦 の港でも 陸揚貨物 がある場 合 に 記 載)			
危険物情報		品名(積荷地)・等級・国連番号・容器等級・引火点(密閉式による摂氏)		こん包の数・正味重量	船舶内の積付け位置
	入港時				
	出港時				
備考					

(注)

- この申請書は、入港の前日の正午又は24時間前のいずれか早い時刻までに必ず提出すること。ただし、提出の日が休日(静岡県条例(平成元年静岡県条例第8号)第1条第1項に規定する県の休日をいう。以下同じ。)に当たる場合は、その日より前の休日でない日の正午までに提出すること。
- 「連絡方法」の欄については、内航船舶にあつては呼出符号(信号符字)のみ記載すること。
- 「貨物情報」及び「危険物情報」の「積荷地」については、本邦以外の地域の港から本邦の港に入港する場合にのみ記載すること。
- 「その他本邦の港(入港予定港が本邦での最初の寄港地で、かつ、その他本邦の港でも陸揚貨物がある場合に記載)」の欄については、内航船舶は記載する必要はない。
- 起重機船の場合は、揚力トン数を備考欄に記入すること。
- 入港時の「危険物情報」には「荷卸しする危険物」、「その他の危険物」に区分して記入し、出港時の「危険物情報」には「積込む危険物」を記入すること。この場合、荷役しない「その他の危険物」については、「積付け位置」の欄に、その開放、非開放の別も記入すること。
- 危険物取扱許可申請は、備考欄に危険物接岸荷役許容量(A, B, C1, C2)の別を記入すること。